

九州会場

文科省・国交省通達『プールの安全標準指針』に基づく、  
「JSCAプール管理責任者並びにプール衛生管理者」講習会開催要項  
記

- I. 証明書名 『プールの安全標準指針』に基づくプール管理責任者講習会受講修了証明書、並びにプール衛生管理者講習会受講修了証明書が発行されます。なお、2日間受けられた方はプール管理責任者・プール衛生管理者双方の受講修了証明書を発行します。
- II. 主催 一般社団法人 日本スイミングクラブ協会
- III. 主管 一般社団法人 日本スイミングクラブ協会 安全水泳委員会 経営委員会
- IV. 期日 令和4年5月7日(土)・8日(日)
- V. 会場 鹿児島県老人福祉会館 会議室  
鹿児島県鹿児島市鴨池2丁目30-8 Tel: 099-253-6655
- VI. 参加費 プール管理責任者講習受講希望者は7日(土)のみ1日間。 12,430円  
(内訳: 参加費11,550円+教本代880円)  
プール衛生管理者講習受講希望者は2日間受講する事。 24,200円  
(内訳: 参加費23,100円+教本代1,100円)
- VII. 受講対象者 満18歳以上の方
- VIII. 定員 20名
- IX. 申込方法 ①締切: 令和4年4月22日(金) 必着\*定員になり次第締め切ります。  
②手続: \*事前に必ず電話にて予約してください。  
電話予約後、申込書に振込金明細書のコピーを添えて郵送願います。  
2次案内は申込締切日以降にお送りいたします。  
③申込先: 一般社団法人 日本スイミングクラブ協会 安全水泳講習会宛  
〒101-0061  
東京都千代田区神田三崎町2-20-7 水道橋西口会館5階  
TEL: 03-3511-1552 FAX: 03-3511-1554  
④振込先: 三菱UFJ銀行 江戸川橋支店 普通預金: 0376796  
口座名: 一般社団法人日本スイミングクラブ協会
- X. その他 ①新型コロナウイルス感染予防のため、マスク着用の上、ご参加ください。  
なお、発熱者・体調不良者はご参加いただけません。  
②社会情勢の変化や会場の使用制限等により、中止となる場合がございます。  
予めご承知おきください。  
③受講者の皆様には、講習会当日に「健康チェック表」をご提出いただきます。  
以上

-----✂キリトリ✂-----

「JSCAプール管理責任者並びにプール衛生管理者」講習会 参加申込書・九州会場(鹿児島)  
一般社団法人 日本スイミングクラブ協会 安全水泳委員会 殿

【 プール管理責任者講習会(1日間のみ) ・ プール衛生管理者講習会(2日間) 】

(参加を希望する講習会に○印をして下さい)

上記、講習会に参加申し込みいたします。

氏名		生年月日	西暦	年月日(歳)
自宅住所	〒	—	Tel( )	—
所属クラブ				
保持資格名				

\*クラブに所属されていない方は、お勤め先をご記入下さい。

\*申込書に振込受領書のコピーを必ず添付してください。

\*この個人情報は、講習会に関してのご連絡以外には使用いたしません。

「JSCAプール管理責任者並びにプール衛生管理者」講習会

プログラム（第1日目）・九州会場

令和4年5月7日（土）		
9:00	受付	
9:20 ～ 10:20	講義① (1H)	<b>I. プールにおける事故防止と安全対策</b> I-1 水による事故を未然に防ぐには I-2 泳ぐ人の状態 I-3 泳ぐ人の行動 I-4 プールでの溺水原因 I-5 事故対策のあり方 I-6 事故と指導者・管理者の心構え
10:20 ～ 11:20	講義② (1H)	<b>II. 安全な施設・プールの条件-A</b> II-1 水の条件 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 水の特性</li> <li>2) 水泳に適した水温</li> <li>3) 屋外プールでの水温と気温の関係</li> <li>4) 水質</li> <li>5) 水質検査</li> </ol> <b>II. 安全な施設・プールの条件-B</b> II-2 施設・設備 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 循環式プールの構造</li> <li>2) 付帯設備</li> <li>3) 資材</li> </ol>
11:20 ～ 12:20	講義③ (1H)	<b>II. 安全な施設・プールの条件-C</b> II-3 スタッフの確保 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 管理責任者と衛生管理者</li> <li>2) 配置</li> <li>3) 監視員</li> <li>4) 監視体制とポイント</li> <li>5) 監視エリア及び目の配り方</li> <li>6) 監視員の心得</li> <li>7) 救助者の能力と応急手当の心得</li> </ol>
12:20 ～ 13:20	昼食	
13:20 ～ 14:20	講義④ (1H)	<b>II. 安全な施設・プールの条件-D</b> II-4 運動施設以外での事故 II-5 気をつけたい感電事故防止対策 <b>III. 万一、事故が発生したとき</b> III-1 救急体制 III-2 早期 119 番通報
14:20 ～ 15:20	講義⑤ (1H)	*プールの安全標準指針 <b>IV. プールの安全標準指針</b> IV-1 プール施設の管轄は IV-2 責任の所在 IV-3 プールの安全標準指針 第1章 指針の位置づけ及び適用範囲 第2章 プールの安全利用のための施設基準 第3章 事故を未然に防ぐ安全管理
15:20 ～ 16:50	講義⑥ (1.5H)	* 遊泳用プールの衛生基準 「第2 水質基準」の解説 「第3 施設基準」の解説 II-6 レジオネラ感染防止対策 循環式浴槽におけるレジオネラ症防止対策

## プログラム（第2日目）・九州会場

令和4年5月8日（日）														
9:00	受 付													
9:10 ～ 10:40	講義① (1.5H)	プール衛生管理者の実務 ＊ 遊泳用プールの衛生基準 「第4 維持管理基準」の解説 年間・月間・1日の衛生管理・安全管理業務のまとめ												
10:40 ～ 12:10	講義② 実技① (1.5H)	応急手当 <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td style="padding-right: 20px;">救急法</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>1) 止血</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2) 気道内異物除去</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3) 体位の変換</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4) 保温</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5) 搬送</td> </tr> </table>	救急法			1) 止血		2) 気道内異物除去		3) 体位の変換		4) 保温		5) 搬送
救急法														
	1) 止血													
	2) 気道内異物除去													
	3) 体位の変換													
	4) 保温													
	5) 搬送													
12:10 ～ 13:10	昼 食													
13:10 ～ 15:10	実技② (2H)	応急手当と心肺蘇生（AEDを含む） <table style="margin-left: 20px; border: none;"> <tr> <td>1) フローチャート(手順)</td> </tr> <tr> <td>2) AEDの操作法</td> </tr> </table>	1) フローチャート(手順)	2) AEDの操作法										
1) フローチャート(手順)														
2) AEDの操作法														